



明けましておめでとうございます

飯塚文化連盟 会長 藤木徹雄

今年は戌年です。「犬も歩けば棒に当たる」ということわざがありますが、これは何もせずにじっとしているより、何でもいからやってみれば思わぬ幸運に巡り合うかもしれないという意味だそうです。

私たち飯塚文化連盟として、140団体約6,300人の会員が、各々得意分野で自分たちの出来ることをこつこつと活動している結果が、今日の飯塚の文化土壌を肥沃にしているのではと思います。私たちの文化活動は、地域に強力なインパクトは与えられないかもしれませんが、畑に音もなく静かに降りそそぐ霧雨そのものです。土を潤し植物、すなわち文化の芽が育ち易い環境を醸し出す役割を果たしているものと言えます。

飯塚会場をはじめとした5会場での文化祭しかり、特に飯塚新人音楽コンクールは、飯塚の文化を全国に発信しているということだけでも、文連に加盟している会員にとって、有形無形に誇りとなり、活動に大きな意義と意欲を育んでいることは間違いない事実だと確信します。このことは、周りのたくさんの方々によって支えられていることを忘れていけません。それに加えて、コンクールを財政的に支えていただいている「飯塚新人音楽コンクールを育てる会」が、昨年11月22日、文部科学省「地域文化功労賞」を受賞いたしました。このことは、35年に亘って市民の方々が若い人たちに夢と希望を叶えてあげたいという「タニマチ気質」がしっかりと根付き、継続の力を全国に知らしめる結果になったと嬉しく思います。

この表彰式の時、大臣のあいさつの中で、「健康で心豊かな国づくりに、文化芸術を核として取り組んでいく」と文化の重要性を力強く表明され、大きな勇気をいただきました。

今年は、ふくおか県民文化祭の地域別事業を飯塚で主催することになりました。来る平成30年10月14日(日)、茶道界を中心に旧伊藤伝右衛門邸や麻生大浦荘など6つのお茶席を設けた大茶会を实行したいとただ今計画中です。飯塚文化連盟総力を挙げての催し物にしたいと存じますので、どうかその折には皆さんぜひともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

本年が皆さまにとって、ワンダフルな一年になりますよう心より祈念申し上げます。

2017年 後半の催しの数々 無事終わる!

◆ 研修旅行 ～熊本・菊水方面 日帰りコース～ — 9月18日(祝・月)

一行74名、バス2台を連れ、一路熊本へ。

まず、蓮華院誕生寺(奥の院)。巨大な梵鐘に圧倒され、灯籠に続く参道に別れを告げて、きくすいの里で昼食を堪能。そして、田原坂へと。西南の役のジオラマの緋の椿、白壁の弾痕、馬上の美少年像などを目に焼きつけながら、激戦地を後にした。さて、次はお目当ての熊本ワイン酒造へ。試飲を楽しんだり、土産の品々を選んだりして、旅の名残りを惜しんだ。

台風一過、好天に恵まれ、全員元気に旅を満喫できたのも、会員研修事業部の皆様のお陰と感謝しつつ帰路に就きました。

曼珠沙華咲くやひと日のバスの旅



◆ 第36回飯塚新人音楽コンクール入賞者招待演奏会 —10月7日(土)

本年の「飯塚新人音楽コンクール」入賞者4名を迎えての演奏会が10月7日(土)コスモスコモン中ホールで開催されました。

当日は、「飯塚新人音楽コンクールを育てる会」の会員や市民約500名が来場し、ピアノ・声楽ともに質の高い演奏に盛大な拍手が送られました。

またピアノではブラームス作曲のハンガリー舞曲の連弾、声楽では日本の歌曲も演奏されクラシック音楽に親しむ良い機会になりました。

最後は出演者と会場がひとつとなり「故郷」を大合唱。心温まるコンサートでした。

★出演者★

ピアノ 末廣菜々枝・蓑田莉奈
声楽 小堀勇介・柳くるみ



◆ 第30回 I LOVE 遠賀川 — 10月8日(日)

今年も51名が遠賀川の清掃作業に参加しました。

文連旗のもとに集合し、藤木会長の挨拶の後活動を行いました。

前日の天候が悪く、当日ぬかるんでいましたが、晴天に恵まれて無事に作業を行う事ができ、終了後炊き出しのおにぎりや味噌汁などを美味しくいただきました。

参加された皆様、ご協力ありがとうございました。



◆ 第3回 飯塚総合文化祭 — 10月21日(土)~11月12日(日) 〈広げよう・育もう・地域の力・文化の芽〉

合併して3回目を迎えた飯塚総合文化祭は、5つの会場で実行委員会を中心に開催されました。近々、文化祭事業部会議がもたれ、それぞれの会場の問題点や決算審議等が行われます。

飯塚会場 — 10月21日(土)~11月12日(日)

- ・展示の部 (飯塚コスモスコモン) = 1 サークル
(飯塚コミュニティセンター) = 4 サークルと
少年少女俳句大会(公募)
- ・ステージの部 (飯塚コスモスコモン) = 12公演
- ・催しの部 (飯塚コスモスコモン) = 茶道部門
(飯塚コミュニティセンター) = 総合俳句大会

展示12,427名、ステージ3,808名、催し399名、
総計16,634名に及ぶ来場者を得た今回の文化祭。それぞれのサークル・部門の努力の成果としてこの数値は評価できると思います。

参加団体からは、集客に対しての色々な意見等も寄せられているが、智恵を出し合いさらに第4回へ向かいたいものです。



【飯塚会場】

第50回飯塚市美術展(市展)

伝統と歴史のある市展は、書道、絵画、写真、彫塑工芸部門で128名の応募があり、10月22日(日)に地域外の招聘審査員を迎えて厳正な審査が行われました。また、応募で規程の点数を取得した賛助会員22名の作品も同時に下記の会期で披露されました。

書道部門 10月25日(水)~10月29日(飯塚コスモスコモン)

絵画・写真・彫塑工芸部門 11月1日(水)~11月5日(日)(飯塚コスモスコモン)

穎田会場 — 11月4日(土)~11月5日(日)

- ・展示の部 (穎田武道館) = 文連サークル作品・公民館講座一般作品・児童・生徒作品など活動の成果を発表。
- ・ステージの部 (旧サンシャインかいいた) = コーラス・フラダンス・日舞・民踊・吟詠

4日は時折雨も降りましたが、5日は天気も回復し2日間で延べ800人と昨年と同じ位の来場者になりました。ステージの部では、出演者と来場者が一緒に楽しみ、最後は恒例のかいた「ふるさと音頭」と「ON-DO いいづか」を皆で踊り、文化祭を終了しました。



【穎田会場】

庄内会場 — 11月4日(土)~11月5日(日) 来場者1,025名

- ・展示の部 (庄内公民館)
文連・公民館サークル一般作品 15 団体による展示を公民館 1 F-2 F に配して来場者を楽しませた。
- ・ステージの部 (公民館大ホール)
午前は体操・唱歌・吟詠・カラオケ、午後はフラダンス・剣詩舞・ダンスと華やかな衣装で舞台を賑わせ庄内中学校吹奏楽部の演奏で閉会しました。
- ・催しの部
「男性美食教室」によるカレー販売、売れ行きも上々。



【庄内会場】

筑穂会場 — 10月28日(土)~10月29日(日)

- ・展示の部 (筑穂公民館) = 5 団体参加。華道、書道、川柳、手芸
- ・ステージの部 (筑穂公民館) = 6 団体参加。日舞、民舞、和太鼓吟詠剣詩舞、コーラス

今年の文化祭は、他のイベントと重なり、来場者数延べ330名と伸び悩みましたが、人の流れを会場とロビー内に納まる様設置、参加者の日頃の成果が発揮できる様工夫、フィナーレは「ON-DO いいづか」を会場の皆さんで総踊り、強い絆が感じられました。



【筑穂会場】

穂波会場 — 11月11日(土)～11月12日(日)

- ・展示の部（穂波体育館）＝絵画（油絵・日本画）、書道、陶芸、写真
華道（池坊・大和池坊）、
保育所関係、趣味の作品
- ・ステージの部（穂波公民館）＝謡曲、日舞、民舞、大正琴、詩吟、
カラオケ、コーラス、川筋太鼓
- ・催しの部（穂波公民館）＝茶道 裏千家
うどんコーナー 飯塚市商工会女性部（穂波）
ぜんざいコーナー 飯塚市婦人部水仙

【穂波会場】



毎年会員の作品数、質共に向上し充実度が高くなっています。
今回は、他の色々な行事と重なる日程になりましたが、来場者数は1,040名でした。

◆ 筑前の国 いいづか街道まつり — 10月22日(日)

「長崎街道飯塚宿」を盛り上げる街道まつりで、飯塚文連踊り隊46名の参加により、華やかに本町ステージで踊り、コスモスコモン前広場で「宿場おどり」「ON-DO いいづか」を披露し、観客を魅了。今年のパレードは昭和通からのスタートとなり大賑わいの内に終了しました。



◆ 文連パーティ並びに文科省地域文化功労賞受賞記念祝賀会 — 12月6日(水)

年末恒例の文連パーティは11月22日に「飯塚新人音楽コンクールを育てる会」が「文科省地域文化功労賞」を受けたことへのお祝いを兼ねて開催されました。挨拶、乾杯の音頭に続き、ゲストに第36回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第1位に輝いた小堀勇介氏を迎え、山田美紀さんのピアノ伴奏で3曲を披露して魅了。

250余名の大交歓の集いで師走の一夜を賑わいました。



お知らせ

● 松尾節朗氏（俳句いいづか代表）、一番食品株式会社様 平成29年「飯塚市市勢振興功労者表彰」受賞

11月3日(祝) 永年にわたり市勢振興に寄与された功績で表彰されました。

特に、一番食品株式会社様は「飯塚新人音楽コンクール」へ第1回から36年間毎年欠かさず多額のご寄付を寄せられ、このコンクールの健やかな運営と発展に貢献をいただきました。

● 筑穂和太鼓サークル 県民文化祭2017に出演！

11月11日(土) 第25回ふくおか県民文化祭2017筑豊ブロック事業「伝統芸能 神楽・和太鼓フェスタ」が赤村住民センターで開催されました。

飯塚文化連盟から「筑穂和太鼓サークル」(矢野英則代表)が参加し、勇壮な演奏を披露すると共に参加団体との親睦を深めました。

● 竹森正貢氏（竹の森楽宴、九州・山口音楽協会代表） 平成29年度「福岡県地域文化功労者表彰」受賞

11月12日(日)「第25回ふくおか県民文化祭2017」記念式典において、永年にわたり芸術文化の向上・普及に尽力し、地域文化振興へ顕著な功績に対し表彰されました。

● 藤木徹雄会長 竹川克幸企画事業部長 「県文連特別文化貢献者表彰」受賞

11月17日(金) 福岡県文化団体連合会創立25周年記念式典にて両名が25周年記念表彰を受けられました。



● 「飯塚新人音楽コンクールを育てる会」 地域文化功労者表彰受賞

11月22日(水) 芸術文化の振興や文化財保護などに貢献した個人・団体をたたえる文部科学省の「地域文化功労者表彰」を受賞。

30年以上にわたり物心両面で支え、市民ぐるみで地域の文化振興に貢献したことが評価されたものです。

● ふくおか県民文化祭2018筑豊ブロック事業 （仮）「飯塚の宿 縁遊大茶会」

日時 10月14日(日) 9時～15時

主管 飯塚文化連盟

2月中に準備委員会の開催に向けて計画中です。

飯塚文化連盟 専属アナウンサー募集

応募締め切り 2月 9日(金) 必着

オーディション 2月25日(日) 14:00～

イイづかコミュニティセンター

◀ ◁ ▹ ▸ ▶ ▶▶ これまでの活動

1/6 筑豊音楽愛好会飯塚支部 第35回ニューイヤーコンサート (コスモスコモン中ホール)
1/19～20 池坊飯塚橘支部 池坊飯塚橘支部花展 (飯塚市本庁舎1F多目的ホール)
1/24～25 飯塚市民劇場例会 無名塾「肝つ玉おっ母と子供たち」 (コスモスコモン中ホール)
1/28 飯塚涼声会合唱団 飯塚涼声会合唱団第2回演奏会 (コスモスコモン中ホール)

2/4	九州山口音楽協会 第10回九州・山口ドリカムピアノコンクール(筑豊大会)	(コスモスコモン中ホール)
2/11	筑豊フィルハーモニー管弦楽団 オークストラ！バレンタインコンサート2018in飯塚	(コスモスコモン中ホール)
2/25	文連専属アナウンサー4期生オーディション	(コミュニティセンター)
3/25	嘉穂高等学校楽友会 第43回定期演奏会	(コスモスコモン中ホール)
4/22	飯塚文化連盟平成30年度総会	(コミュニティセンター)
5/ 3～5	第37回飯塚新人音楽コンクール予選	(コスモスコモン中・大ホール)
5/13	(有)FKゼネラルイベント 桂文枝独演会	(嘉穂劇場)
6/ 3	第37回飯塚新人音楽コンクール本選	(コスモスコモン中・大ホール)

日舞由紀竜会代表の若柳由紀竜先生（前運営委員）が
2017年12月28日ご逝去されました。
謹んで哀悼の意を表します。

《コミュニティセンター 4F / TEL 22-3274》